

群馬連だより

105号

平成25年10月31日

群馬県弓道連盟

発行人 須田定雄

桐生支部彼是

桐生支部長 河島 勇吉

桐生で弓道が本格的に根付いたのは大正7年、当時の市長及び商店主の方々が資金を出し合い、桐生倶楽部の敷地内に道場を建設し、弘友会の名称のもとに稽古を始めたのが発端と伺っております。戦後、GHQに解散させられた弓道も昭和22年活動を承認され、その後、紆余曲折を経て、昭和32年名称を全日本弓道連盟と改められ、全都道府県に弓道連盟が結成され、その傘下とし桐生支部も活動し、今日に至っております。

現在、支部会員が110名(県会員は49名)、桐高、樹徳の高校生が約70名、年々会員数は減少傾向にあります。

◎支部の運営方法、考え方

桐生市の人口も年々減少、また大きな企業も少なく税収が減少している今日、行政からの補助も年間166,400円、支部負担金が70,000円で差し引き96,400円の補助であり、その他の運営資金は一人の会費、月500円のみであり、負担金も上昇している現在、財務的には年々厳しさを増しております。行政も受益者負担に移行していくためか備品の購入も年々削減され、現状では支部でほとんど購入する状況になっております。近年では電気料金を年間60万円位、支部で負担すると言われておりますが、支部の財務状況を説明してご理解頂き、現時点では電気、水道料金は行政負担になっております。会員の一部からは月500円の会費を半額にする案、また会費が高い為に退会者がいるとの意見もありますが、受益者負担の時代がすぐそこに来ていることを思考した場合、月500円の会費を半額にすることは運営上、財務的に無理であり会費の値下げは行えない状況です。会員各位のご理解をお願い申し上げます。

弓道教室(新会員の受け入れ)

毎年40名前後の方々が講習生として一人2,000円を納入し受講いたしますが、保険料および矢の購入金額約80,000円等を差し引くと赤字となります。さりとて新会員を増やすために実施は不可欠であり、実施いたしておりますが、弓、蹠などは、長期的に貸し出しております。消耗品の矢に関しては早めに購入するようにお願いしております。しかし、その時点で退会される方もおり、今後の課題の一つです。現在、弓48張、蹠41個、矢120本位、その他弓道教室用として用意し、会員増を目的として貸出にも応じております。

運営に対する考え方として、行政からの補助は減少傾向で多くを望めない今日、いかに支出を抑えるかが重要であり、無駄な支出は極力抑えるよう努力しております。支部の活動は支部長を含めすべてボランティア、大量に使用する場合のコピー等も安いところを探す等々、経費削減に努力しております。

組織については、以前は弘友会会長が支部の代表権を持って支部を運営し、支部長は県連とのパイプ役という形態となっておりますが、6年程前、弘友会は親睦団体とし、支部長が会長も兼任、今年の役員会で弘友会の名称も規約改正により廃止し桐生支部の一元化を図りました。

◎稽古のやり方指導の在り方

稽古の目的

目的は大別し三通りあるように思考いたします。①武道とし道を究める②スポーツとし健康の維持管理を目的とする③健康上の理由でリハビリを目的としている方など、市営道場であり、いずれも可としております。稽古に見える方の目的を良く理解し、その方に合った指導方法が重要かと存じます。①～③まで区分した指導の在り方を基本に進めています。(指導方法として正しくてもその方にとって健康上の理由等で正しくない場合もあります)

指導方法

週1回和服着用で入場から退場まで、希望者を募り実施したこともありましたが、長続きしませんでした。要因分析を致しましたが解決困難で今後の課題とし思案中です。

希望者の方には入場から退場に至る個別指導を行い、昨年の弓道教室の方5名が初段に合格、現在も数名の方々が審査を目標とし稽古に励んでおります。

学生の指導は学校別に、錬五、教六の先生が担当しております。

顧問の先生の意志により、先輩が後輩を指導する形態を取っている学校もあります。

指導者のいない稽古には問題があるため、学校側と話し合い、しかるべき指導者の下で、稽古できるようにしたいと思っております。

◎行政との関わり

行政の目的は、弓道を通じ市民の健康維持管理と身も心も健全な姿で市政に寄与してもらいたいという所にあります。その意を汲み取り、行政の意向もよく聞き、行政との関係を良好なものとするため、市長を含む行政側との懇親会での意見交換及びスポーツ課及び体育協会各位との意見交換を行なうなど、行政との交わりを多く持つ様に努力しております。特に受益者負担の時代、行政との関係は外交的手腕と人脈等不可欠なものになるように思います。

今後の問題としては、行政が収入増を図るため弓道の道場使用を制限し、他のスポーツクラブの利用を考慮しないかという不安もあります。そのため道場利用者名簿への記帳を学生、一般ともに全面的にお願いして協力いただいております。(多くの市民が道場を利用している事を行政に印象付けたい)

一部の方から道場は市の管理施設であり、傷みが生じたり、不具合が生じてても、放置しておけばよいとの意見もありますが、時代は日々変化しており、その変化に順応していく適応力も大切かと存じます。数十年前と異なり行政の財務状況も苦しい今日、私たちが出来る所は補修、改善していくという日頃の努力が、行政との良き関係を築きあげていくものと考えております。

◎道場の使い方

鍵は支部で管理し、朝6時～夜9時まで使用可としています。(12月29日～1月3日、および堀マラソンの日は使用不可)その他、日曜祭日は朝6時～午後5時まで。

◎大会

- ・年1回市民大会を実施(全支部に案内状を送付)
- ・伊勢崎支部との親善射会
- ・東毛連合会射会も年に2度

審 査 部 会

第三次地方審査

平成25年9月15日

ぐんま武道館弓道場

学科問題

初段候補

1. 弓道を学んで良かったと思うことを記述のこと。
2. 射法八節を列記し「足踏み」について記述のこと。

弐段

1. 弓道を始めたことで知った喜びと苦しみについて記述のこと。
2. 射法八節を列記し「弓構え」について記述のこと。

参段

1. 審査を受ける意義と心構えについて記述のこと。
2. 基本体(基本の姿勢、基本の動作)について記述のこと。

四段

1. 心気の働きについて記述のこと。
2. 射法、射技の基本について記述のこと。

審査結果

段 級 位	無 指 定	初 段	弐 段	参 段	四 段	合 計
受 審 者	11	18	31	9	20	89
合 格	8(初段)	12	10	1	1	56
摘 要						

中央審査

審 査 種 別	審 査 名 称	氏 名	施 行 日
教 士	京都定期中央審査	田 中 義 裕	平成25年5月5日
錬 士	近畿地区錬士臨時中央審査	荒 瀬 由 美	平成25年5月6日
錬 士	東北地区錬士臨時中央審査	藤 井 宏 一	平成25年7月14日
錬 士	北信越地区臨時中央審査	鈴 木 由 起 彦	平成25年9月7日

錬 士	推薦	布 施 忠 彦	平成25年7月5日
-----	----	---------	-----------

強化部会活動報告

勅使川原 守

昨年の岐阜国体終了後、直ちに東京国体に向けての強化練習が始まりました。

新年度になり、出来るだけ早く選手を決定したい考えでしたが、強化選手の的中が思う様に上がらず、結局、最終決定が関東ブロック予選の選手登録間近の6月30日となりました。

その後、7月27日の三県合同練習でも、栃木県・埼玉県に対抗するには、厳しい内容でしたが、翌日の三県選抜大会は、国体男子の部で鈴木啓太選手が10射皆中で優勝、国体女子の部で石井優奈選手が3位に入賞することが出来ました。7月、8月は、県外チームとの合同練習・関東ブロック会場（神奈川県）での練習を中心に、強化を行い関東ブロック予選の日を迎えました。前日の公開練習では、選手の緊張もピークだった様で、信じられないほど不調でした。

関東ブロック予選当日、成年女子遠的から予選会が始まりました。遠的の仕上がりが遅れていたもので、どこまで頑張れるかが課題でしたが、なんと1位・続く近的でも1位で総合1位通過となりました。男子も続けと意気込みましたが、遠的でまさかの7位、最後まで諦めるなど気持ちを切替え近的は21中で2位となり総合5位で通過しました。

少年の部も、男子が近的2位、遠的3位、総合1位で通過、少年女子は残念でしたが10年ぶりに3チームが本大会に進むことが出来ました。成年男女が共に本大会に出場するのは、18年ぶりです。

今年度の国体は9月29日より大会が開始される為、本番まで1ヶ月しか時間がありません。まずは予選通過の為、今まで以上の強い気持ちで強化を進めました。

そして、9月27日、本会場での最後の練習では、終了時間まで、調整を行い、翌日の調布市の味の素スタジオで行われた総合開会式で気持ちを引き締め、本大会の日を迎えました。

◇1日目、成年男女は遠的予選 少年男子近的予選

成年女子 103点（予選通過109点） 成年男子 118点（予選通過144点）

少年男子 18中 福岡県と競射6回を行ったが決勝進出ならず

◇2日目、成年男女は近的予選 少年男子遠的予選・決勝

成年女子 15中（予選通過17中） 成年男子 16中（予選通過21中）

少年男子 遠的予選 123点 第5位で予選通過

決勝トーナメント

1回戦	群馬63点	対	千葉56点
-----	-------	---	-------

準決勝	群馬62点	対	新潟54点
-----	-------	---	-------

決勝	群馬56点	対	高知70点
----	-------	---	-------

以上の結果、みごと少年男子遠的準優勝の成績を収めました。

最後に、東京都小金井市の本大会会場まで、沢山の応援ありがとうございました。

成年男女の国体はもう一步の結果で終了しましたが、すでに来年に向けて強化を開始しました。今後とも応援よろしくお願い致します。



出場選手



少年男子

大会成績

◆第46回 全日本 女子弓道選手権大会 決勝

最終順位 平成25年 9月22日 神宮弓道場

順位	ゼッケン	氏名	所属	備考	予選			決勝	遠近競射
					的中	得点	順位	的中	
優勝	32	藤野小百合	福岡	初優勝	2	1490	11	9	
2位	101	久保田智恵	長野		4	1486	14	8	1
3位	69	大西由紀子	岡山		3	1482	20	8	2
4位	67	三澤京子	神奈川		3	1495	7	8	3
5位	81	飯島千代子	埼玉		3	1514	2	8	4
最高得点賞	1	齋藤 往子	東京	初受賞	4	1534	1	7	

本県選手 予選結果

ゼッケン	氏名	所属	①	②	的中	得点	③	④	的中	得点	合計的中	得点計	順位
18	女屋 厚子	群馬	○	○	2	741	○	○	2	730	4	1471	37
4	中橋 紀子	群馬	×	×	0	713	○	○	2	745	2	1458	52

◆第64回 全日本 男子弓道選手権大会 決勝

最終順位 成25年 9月24日 神宮弓道場

順位	ゼッケン	氏名	所属	備考	予選			決勝	遠近競射	射詰計
					的中	得点	順位	的中		
優勝	21	滝上 三郎	埼玉	初優勝	3	1500	19	8		6
2位	6	川名 修徳	宮崎		4	1537	3	8		5
3位	49	佐々木光彦	秋田		4	1503	16	8		3
4位	23	坂本 達雄	青森		3	1538	2	8		0
5位	91	小林 憲二	新潟		3	1520	6	7	1	
最高得点賞	71	土佐 正明	千葉	5年ぶり3回目	4	1550	1	7		

本県選手 予選結果

ゼッケン	氏名	所属	①	②	的中	得点	③	④	的中	得点	合計的中	得点計	順位
77	勅使川原守	群馬	×	○	1	744	○	×	1	742	2	1486	49
31	金井喜四男	群馬	×	○	1	741	○	×	1	742	2	1483	54

◆スポーツ際東京2013

第68回国民体育大会と第13回全国障害者スポーツ大会を一つの祭典として開催され、障害のある人とない人の連帯の輪を広げ、誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむことができる社会の実現を目指し、開催された。

弓道競技は、9月29日から10月2日までの4日間。会場は、近的遠的とも、東京都立小金井公園。遠的は、同公園特設会場での実施。成績は、近的競技決勝トーナメント出場ならず。

遠的競技決勝トーナメント（少年男子）1回戦の成績は、群馬県（63点）千葉県（56点）熊本県（47点）新潟県（66点）高知県（82点）鳥取県（66点）鹿児島県（69点）岐阜県（62点）。2回戦以降は、次のとおり。

☆遠的競技 少年男子準優勝

田中・星野・小池選手おめでとうございます

群馬県	田中 悠貴	5	5	0	7	17
	星野 颯人	5	0	5	5	15
	小池 颯	7	9	5	9	30
	得点計	62点				
新潟県	井筒 浩平	0	3	10	0	13
	加藤 智	9	5	5	5	24
	石井 博和	0	7	7	3	17
	得点計	54点				
高知県	小笠原兆志	9	9	7	9	34
	石元 裕弥	9	7	5	5	26
	山本 亨	9	7	9	5	30
	得点計	90点				
鹿児島県	塩満 健太	0	9	7	9	25
	岩下 功治	0	0	3	10	13
	小緑 友規	9	7	9	7	32
	得点計	70点				

3	5	0	9	17
0	3	7	7	17
9	7	3	3	22
群馬県 56点				

0	9	9	7	25
9	0	7	5	21
3	9	5	7	24
高知県 70点				

優勝	
高知県	

本大会での予選方法及び種別の代表チーム数（種目は、近的及び遠的で、各種別とも同一選手）

- (1) 各都道府県弓道連盟は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表選手を決定する。
- (2) 各ブロック大会の主管都道府県は、当該体育協会及び弓道連盟で期日・開催地・会場を協議のうえ、大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する都道府県を決定する。
- (3) 各ブロック大会の主管都道府県弓道連盟は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の成績結果を、公益財団法人全日本弓道連盟に届け出ること。
- (4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年		少年	
		男子	女子	男子	女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	4	3	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨	5	4	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	4	3	3
開催地	東京	1	1	1	1
計		30	24	19	19

◆第54回 関東地域弓道選抜選手権大会

平成25年10月6日

山梨県

優勝 関 武雄（利根沼田支部） 有段者の部

1 大会賞

有段者の部				称号者の部		
順位	地連名	選手名	的中数	地連名	選手名	的中数
第1位	群馬県	関 武雄	6	東京第一	大 森 亮 登	6
第2位	茨城県	中 根 奈津美	6	埼玉県	下 田 徹	6
第3位	茨城県	山 口 純	6	東京第二	高 野 明 子	5
第4位	神奈川県	森 川 繁 孝	6	東京第三	川 崎 良 典	5
第5位	山梨県	渡 邊 幸 太	6	埼玉県	和 田 秀 之	5

2 射技優秀賞（6射4中以上）

最高得点者	地連名	選手名	得点	地連名	選手名	得点
	山梨県	渡邊 幸太	671	東京第一	中川 為人	771

3 全日本弓道連盟賞

順位	地連名	選手名	的中数	地連名	選手名	的中数
受賞者第1位 (特別賞)	群馬県	関 武雄	6	東京第一	大森 亮登	6
第2位	茨城県	中根 奈津美	6	埼玉県	下田 徹	6
第3位	茨城県	山口 純	6	東京第二	高野 明子	5
第4位	神奈川県	森川 繁孝	6	東京第三	川崎 良典	5
第5位	山梨県	渡邊 幸太	6	埼玉県	和田 秀之	5

◆ 7月例射会

平成25年7月7日 ぐんま武道館弓道場 参加者：147名

矢渡 射手：須田 定雄 範士八段 介添：岩本 敬一 教士六段 介添：中橋 紀子 錬士五段

部門	順位	氏名	支部	的中
参段以下	優勝	藤林 路浩	太田	7
	準優勝	鈴木 啓太	渋川	6
	3位	平田 晃子	太田	6
	4位	前田 彩	邑楽館林	6
	5位	赤石 知代	境	5
	6位	大川 開彦	太田	5
	7位	石川 邦男	みどり	5
	8位	荒井 榮次	邑楽館林	4
	9位	提箸 清司	榛名	4
	10位	関 英夫	邑楽館林	4

部門	順位	氏名	支部	的中
四・五段	優勝	須永 明	藤岡	6
	準優勝	藤林 直子	太田	6
	3位	伊藤 晃	北群馬	5
	4位	柳沢 徹	前橋	5
	5位	篠原 淳一	吾妻	5
	6位	田村 雅由	境	5
	7位	鈴木由起彦	邑楽館林	5
	8位	飯合 寛	赤城	4
	9位	郷 信一	太田	4
	10位	横田 俊春	太田	4



参段以下



四・五段

部門	順位	氏名	支部	的中
称号	優勝	塚本 京子	太田	8
	準優勝	高橋 香内	前橋	6
	3位	小林 稔	佐波あずま	6
	4位	東山 武美	太田	5
	5位	小屋美ち子	桐生	5
	6位	田中 義裕	富岡	5
	7位	青柳 純江	桐生	5
	8位	中村 民雄	太田	5
	9位	近藤 清宏	安中	5
	10位	今井 誠一	榛名	5



称号

◆群馬県弓道遠的選手権大会

平成25年7月15日 ぐんま武道館弓道場
男子

氏名	称号 段位	支部	予選		合計	決勝		合計	射 詰								順位		
			1回目	2回目		1回目	2回目		射	詰	射	詰	射	詰	射	詰			
高橋 香内	錬六	前橋	3	3	6	3	4	7	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	1
勅使川原守	教六	前橋	2	4	6	4	3	7	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	2
赤石 清志	参段	境	4	3	7	2	4	6											3

女子

氏名	称号 段位	支部	予選		合計	決勝		合計	射 詰								順位		
			計	計		計	計		射	詰	射	詰	射	詰	射	詰			
齋藤美由貴	参段	前橋	3	2	5	3	4	7											1
勅使川原幸子	教六	前橋	3	3	6	2	3	5											2
原 明日香	参段	邑楽	2	2	4	1	2	3											3



男子



女子

◆第96回 平成25年度前期群馬県勤労者弓道大会

平成25年7月20日 前橋市民体育館弓道場 企業4団体 7チーム 20名 個人10名 合計30名
団体の部 36射

順位	職 場	出 場 者			的中
優 勝	富士重工業A	藤 林 路 浩	前 野 嘉 裕	小 俣 充	22
準優勝	富士重工業C	荒 川 貴	遠 藤 亨	山 本 拓 哉	20
3 位	アドバンテストA	千 葉 道 郎	前 田 翔 平	石 井 秀 明	14

個人の部

順位	氏 名	職 場	的中
1	石井 秀明	(株)アドバンテスト	8
2	小俣 充	富士重工業(株)	8
3	梶川 雅史	三洋電機(株)	8
4	赤木 成実	三洋電機(株)	7
5	斉藤 公英	三洋電機(株)	7

順位	氏 名	職 場	的中
6	平田 晃子	三洋電機(株)	7
7	佐藤 識夫	富士重工業(株)	7
8	藤林 路浩	富士重工業(株)	7
9	遠藤 亨	富士重工業(株)	7
10	荒川 貴	富士重工業(株)	7



団体優勝



団体準優勝



団体3位



女子個人 優勝



個人 1～3位



◆第56回 三県（栃木・群馬・埼玉）選抜弓道大会

平成25年7月28日

秩父第一弓道場

県対抗団体戦 三段以下・四段以上・称号者の3部制。 各部5名、一手1回・四つ矢2回で競う。

優勝 栃木県 102中（68%） 準優勝 埼玉県 85中（57%） 三位 群馬県 73中（49%）

個人戦入賞者は、次のとおり。

種別・氏名 順位	参段以下		四段以上		称号	
	氏名	的中	氏名	的中	氏名	的中
優勝	渡邊 裕 (栃木)	8	佐山 匠 (栃木)	10	下田 徹 (埼玉)	8
準優勝	福田 祐士 (栃木)	8	篠原 淳一 (群馬)	9	金田 守男 (栃木)	7
3位	高野 聖 (埼玉)	7	高際 良太 (栃木)	9	笠倉 昭彦 (栃木)	7
4位	望月 雄宣 (埼玉)	7	長谷川早紀 (栃木)	9	荒瀬 由美 (群馬)	6
5位	山中 千種 (栃木)	7	小矢島貴皓 (栃木)	9	中野 元親 (栃木)	6

種別・氏名 順位	国体男子		国体女子		特別参加者 一手3回	
	氏名	的中	氏名	的中	氏名	的中
優勝	鈴木 啓太 (群馬)	10	小野千絵美 (埼玉)	9	須田 定雄 (群馬)	6
準優勝	昆 佑樹 (埼玉)	9	下村 友香 (埼玉)	8	森 茂行 (栃木)	5
3位	和田 秀之 (埼玉)	9	石井 優奈 (群馬)	8	芹澤 功 (群馬)	5

◆9月例射会兼国体壮行会

平成25年9月8日 ぐんま武道館弓道場 参加者：121名

矢渡 射手：須田 定雄 範士八段 介添：川端 文夫 教士六段 介添：大島 昭 五段

順位	参段以下			四五段			称号		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	前田 彩	邑楽館林	7	静野 忠雄	高崎	6	小俣 充	邑楽館林	8
準優勝	中西 洋二	前橋	7	亀井 猛	前橋	6	小池 千友	吾妻	7
3位	関根 友男	伊勢崎	6	榑原 隆雄	太田	6	谷山 邦明	高崎	7
4位	鈴木 啓太	渋川	6	園田 賢二	みどり	6	川端 文夫	伊勢崎	6
5位	石川 邦男	みどり	6	田村 雅由	境	6	勅使川原幸子	前橋	6
6位	赤石 知代	境	5	藤田 隆子	北橋	6	眞下 眞弓	伊勢崎	5
7位	松井 佐一	境	5	星 和夫	安中	6	今井 誠一	榛名	5
8位	下田 康弘	前橋	5	河田 茂康	前橋	5	前原 清美	桐生	5
9位	赤石 清志	境	4	渡部 智昭	富岡	5	宮川 義雄	渋川	4
10位	齋藤美由貴	前橋	4	石田 夏美	佐波あずま	5	名雪 篤一	前橋	4



参段以下



四五段



称号

国民体育大会出場選手

成年女子 赤石 知代 石井 優奈 齊藤美由貴 成年男子 前田 彩 赤石 清志 鈴木 啓太
 少年男子 田中 悠貴 星野 楓人 小池 楓



勅使河原監督による選手紹介並びに決意表明



選手一手披露

◆第3回シニア大会

平成25年 9月20日 ぐんま武道館弓道場 参加者：98名

射手：近藤 清宏 教士六段 介添：小坂橋朝夫 錬士五段 古尾谷 茂 五段

部門 順位	70歳未満の部			70歳以上の部		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	堀井 孝之	利根沼田	8	谷山 邦明	高 崎	6
準優勝	栗原 勉	境	7	今井 誠一	榛 名	6
3位	関根 友男	伊勢崎	6	園田 賢二	みどり	6
4位	荒井 榮次	邑楽館林	6	近藤 清宏	安 中	6
5位	名雪 篤一	前 橋	6	金古 隆栄	高 崎	5

部門 順位	女子の部			80歳以上の部		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	小屋美ち子	桐 生	6	小又 秀雄	桐 生	6
準優勝	岩本ふさ子	太 田	6	角田 満良	利根沼田	3
3位	広瀬 孝子	太 田	5	茂木 仁造	みどり	2
4位	古尾谷洋子	安 中	5	早川 秀夫	みどり	2
5位	松島 尚江	佐波あずま	5	提箸 清司	榛 名	2



70歳未満の部



70歳以上の部



女子の部



80歳以上の部

◆秋季大会

平成25年10月6日 ぐんま武道館弓道場 参加者：139名

矢渡 射手：高橋 静夫 教士八段 介添：菊原 和子 錬士六段 介添：青木 五夫 錬士六段

団体戦				
順位	団体名	氏名	的中	計
優勝	富岡A	渡部 智昭	6	23
		江川 明子	4	
		石井 優奈	6	
		田中 義裕	7	
準優勝	高崎B	松永 洋一	7	21
		久保田慎太郎	2	
		橋爪由里子	6	
三位	前橋A	静野 忠雄	6	20
		柳沢 徹	5	
		齊藤美由貴	5	
		下田 康弘	4	
		森 崇宣	6	

個人戦				
部門	順位	氏名	支部	的中
参段以下	優勝	平田 晃子	太田	7
	準優勝	前田 彩	邑楽館林	7
	3位	鈴木 啓太	渋川	7
	4位	石井 優奈	富岡	6
	5位	原 明日香	邑楽館林	5
四五段	優勝	福田 俊介	前橋	7
	準優勝	静野 忠雄	高崎	6
	3位	橋爪由里子	高崎	6
	4位	伊藤 晃	北群馬	6
	5位	渡部 智昭	富岡	6
称号	優勝	高橋 香内	前橋	7
	準優勝	小俣 充	邑楽館林	7
	3位	今井 誠一	榛名	7
	4位	田中 義裕	富岡	7
	5位	小屋美ち子	桐生	6



団体優勝



団体準優勝



団体3位



個人戦 3部門 1~3位

連 合 会 活 動 報 告

◆西毛連合会秋季大会

9月22日 榛名体育館弓道場 参加者：31名

参段以下	①石井 忠二 7中	②古尾谷洋子 6中	③松永 洋一 6中
四五段	①古尾 谷茂 6中	②廣神 芳夫 6中	③静野 忠雄 5中
称号	①谷山 邦明 8中	②今井 誠一 7中	③後藤 勇 6中

◆東毛連合会秋季大会

9月22日 太田市武道館弓道場 参加者：49名

順位	参段以下			四五段			称号		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	平田 晃子	太田	8	川島 勝	邑楽館林	7	前原 清美	桐生	8
準優勝	星 春菜	太田	8	柴田 裕	太田	6	鈴木由起彦	邑楽館林	8
3位	荒川 貴	太田	6	雨宮 巧	太田	4	小屋美ち子	桐生	7
4位	石川 邦男	みどり	6	榎原 隆雄	太田	4	石川 忠弘	太田	6
5位	板橋 香奈	太田	6				岩本 敬一	太田	6

高 体 連

平成25年度 第6回県高等学校弓道遠の大会 (兼) 第15回紫灘旗全国高校遠的弓道大会県予選会

1. 期 日 平成25年6月16日(日)
2. 会 場 前橋市民体育館弓道場
3. 競技方法 団体戦 各校3名2チーム以内
予選は各自8射計24射を行い、男女各6チームを通過とする。
決勝は各自8射計24射を行い、予選の成績と合計して順位を決定する。

4. 成 績

◎団体戦

成績 競射

- (男子) 1位 新田暁A (石島 唯統3年・根岸 翔太3年・羽賀 純3年) 33中
2位 市前橋A (星野 颯人3年・今井 秀政2年・長嶋 柁作2年・久保田祐樹3年) 30中

- 3位 中之条A (堀澤瞬太郎2年・湯浅 隼人2年・小池 颯2年・土屋 千樹2年) 24中
 4位 前 西B (林 和也2年・儘田 賢斗2年・中林 幸大2年・阿倍 哲哉2年) 20中
 5位 青 翠A (上原 良太3年・浅田 剛志2年・飯塚 達也3年・阿佐美宏樹3年) 19中
 6位 大 泉A (島田 大樹3年・朝倉 心太3年・三浦 徹也3年・坂田 知也3年) 16中
 (女子) 1位 前市高A (石川麻里奈3年・山田里央菜3年・池田さとみ3年・村田 美鈴3年) 38中
 2位 新田暁A (工藤 南美2年・工藤 彩2年・高田 愉香3年) 24中
 3位 市前橋B (長谷川梨帆3年・富樫美砂子3年・福島みゆき3年・伊藤 芽3年) 21中
 4位 前 西B (安東 瑞穂3年・松井沙弥佳3年・日西 彩花3年) 17中
 5位 利 商A (大多 和遥3年・清水 知佳3年・阿倍 愛美3年・林 加奈3年) 17中
 6位 共 愛A (須藤ひとみ3年・川田 莉加3年・高橋 果朋3年・久保田結友2年) 17中

上位4校は、8月17日(土)～18日(日)に福岡県久留米市久留米総合スポーツセンター陸上競技場特設遠的場で行われる全国高校遠的弓道大会に出場する。

平成25年度 第32回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会県予選会

1. 期 日 (男子)平成25年7月25日(木)
 (女子) 26日(金)
2. 会 場 ぐんま武道館弓道場
3. 参加数 (男子)44校 317人 (女子)43校 326人
4. 競技方法 一次予選：各自4射を行い、男女とも2中以上を通過とする。
 二次予選：各自4射を行い、一次予選との合計で男女ともに7中以上を通過とする。7中以上で12位まで満たされない場合、男子は6中者、女子は6中者・5中者を同列として通過とする。
- 決 勝：射詰競射もしくは遠近競射を行って順位を決定する。
5. 成 績 男子一次予選通過者 4射2中以上 110名
 二次予選通過者 8射6中以上 15名
 女子一次予選通過者 4射2中以上 93名
 二次予選通過者 8射5中以上 22名

決 勝		一次予選	二次予選	決勝	
(男子)					
優勝	関野 洋平 (前工 2年)	4中	4中	〇〇	
2位	田中 燎 (育英 2年)	4中	4中	〇×	遠近競射
3位	佐藤 翔太 (新田暁 2年)	4中	4中	〇×	"
4位	星野 颯人 (市前橋 3年)	4中	4中	×	
5位	齋藤 雅 (藤工 3年)	4中	3中		遠近競射
6位	堀澤 瞬太郎 (中之条 2年)	4中	3中		"
7位	宮川 慧 (太田 2年)	4中	2中	〇	遠近競射
8位	正田 和也 (農二 2年)	3中	3中	〇	"
9位	榎 洸瑠 (伊勢崎 2年)	3中	3中	〇	"
10位	田島 隆大 (健大高 2年)	3中	3中	〇	"
11位	平賀 惇哉 (高北 2年)	3中	3中	×〇	
12位	竹内 基晟 (高北 2年)	3中	3中	××〇	
(女子)		一次予選	二次予選	決勝	
優勝	日西 彩花 (前西 3年)	4中	4中		
2位	石脇 樹奈 (健大高 2年)	4中	3中		遠近競射
3位	安東 瑞穂 (前西 3年)	3中	4中		"
4位	山田 里央菜 (市前橋 3年)	3中	3中	〇	遠近競射
5位	中山 栞 (伊勢崎 2年)	2中	3中	〇	"
6位	大和 千春 (清明 2年)	3中	3中	〇	"

7位	長谷川 梨 帆	(市前橋 3年)	3中	2中	○	〃
8位	池 田 さとみ	(市前橋 3年)	4中	2中	×○	遠近競射
9位	阿 部 愛 美	(利 商 3年)	3中	3中	×○	〃
10位	山 田 美 潤	(前 東 2年)	2中	3中	×○	〃
11位	福 田 栞	(高 女 2年)	3中	2中	×○	〃
12位	羽 鳥 康 代	(藤中央 2年)	2中	3中	×○	〃

※ 男女各12名が、9月14日(土)・15日(日)に東京武道館大武道場特設射場で行われる関東個人選手権選抜大会に出場する。

平成25年度 インターハイ結果

- 期 日 平成25年8月1日(木)～4日(日)
- 会 場 福岡県北九州市西日本総合展示場特設弓道場
- 参 加 数 団体：男女各県代表の48チーム
個人：男女各県代表の96人

女子団体

前橋市立前橋高校		予選			競射
1	石川麻里奈	○○○○	4		
2	山田里央菜	○○○○	4		
3	福島みゆき	○×××	1	14中 予選通過	
4	長谷川梨帆	×○○○	3	(予選通過は10中)	
5	池田さとみ	○×○×	2		
6	村田 美鈴				

決勝トーナメント1回戦 前橋市立前橋高校 14 - 15 秀岳館高校(熊本)

男子団体

高崎健康福祉大学高崎高校		予選			競射
1	篠崎 慧太	×○○○	3		
2	田島 隆太				
3	飯塚 真聖	×○××	1	10中 予選落ち	
4	丸茂 大貴	○×××	1	(予選通過は10中競射 2/9)	2
5	横山 和哉	○××○	2		
6	山田健太郎	○×○○	3		

女子個人

		予選			
神道 和香	(渋 女 2年)	○○××	2	予選落ち	
石川麻里奈	(市前橋 3年)	○○○○	4	予選通過	準決勝 ×○○○ 決勝 ○○×

8位決定の遠近競射に進出 第8位入賞(インターハイでの個人入賞は10年ぶり)

男子個人

田中 悠貴	(育 英 3年)	○○○○	4	予選通過	準決勝 ×○××
星野 颯人	(市前橋 3年)	○○××	2	予選落ち	

支部だより

(紙面の都合上、順不同になっています。)

安 中

連絡員 上原とも恵

◆夏季大会 7月20日 安中中央体育館 参加者：21名 12射

無段の部 ①杉山 末六 ②坂田 美波 ③齊藤 雅史

初・二段の部 ①石井 忠二 ②野村 幸生 ③上原 絵奈

三段以上の部 ①星 和夫 ②古尾谷 茂 ③清水 廣輝

金井杯 (最高的中賞) 星 和夫 (10中)

◆50射会 8月24日 松井田城址広瀬弓道場 参加者：14名 50射

①清水 廣輝 26中 ②古尾谷 茂 25中 ③金井 義則 17中 ④上原とも恵 14中 ⑤田胡礼美子 13中

⑥野村 幸生 10中

◆第45回 安中市民大会 9月15日 安中中央体育館 10射

一部 (学生の部)

①須藤 有紀 (安中総合) 8中 ②小林 巧哉 (富岡) 7中 ③初川 藍 (健大付属) 6中 ④須藤 颯土

(富岡) 4中 ⑤小林あかり (健大付属) 4中 ⑥大塚 将美 (安中総合) 4中 ⑦小林 広樹 (富岡) 4中

⑧矢野 優香 (健大付属) 4中 ⑨佐藤 聖希 (安中総合) 3中 ⑩伊藤 宏幸 (農大二高) 3中

二部 (三段以下の部)

①石井 忠二 5中 ②坂田 美波 5中 ③杉山 末六 4中

三部 (三段以上の部)

①星 和夫 6中 ②古尾谷 茂 5中 ③清水 麻実 5中

総合優勝 須藤 有希

金井杯 星 和夫

伊 勢 崎

連絡員 齊藤 昌之

◆4月度月例射会 4月14日 参加：49名 10射

①眞下 眞弓 9中 ②齊藤 昌之 8中 ③深代 忠 7中 ④下境むつみ 7中 ⑤小保方直行 7中

参段以下優勝：小保方直行

◆5月度月例射会 5月12日 参加：42名 10射

①大谷 忠義 7中 ②深代 忠 7中 ③大木 三郎 7中 ④梅田 智昭 6中 ⑤齊藤 昌之 6中

参段以下優勝：梅田 智昭

◆6月度月例射会 6月19日 参加：42名 10射

①大谷 忠義 7中 ②橋本 幸男 7中 ③岩上泰一郎 7中 ④梅田 智昭 7中 ⑤眞下 眞弓 5中

参段以下優勝：梅田 智昭

甘 楽

連絡員 古川 康夫

◆7月例射会 10射

①葛西 恒 7中 ②吉澤 宣江 6中 ③山田 悦子 5中

◆8月例射会・納涼射会 10射

①古川 康夫 5中 ②石田よし江 4中 ③山口 峰夫 4中

◆9月例射会 10射

①山口 芳枝 6中 ②細谷 仁美 4中 ③山田 悦子 3中

桐 生

連絡員 関口福一郎

◆7月例射会 7月28日 桐生市弓道場 参加者：36名 10射

矢渡：射手 青柳 護 錬士六段、第一介添 渋谷 進 錬士六段、第二介添 鹿木 良満 錬士五段

- 学 生** ①田島 和貴 7中 ②多田 宏太 5中 ③岩野 裕樹 4中
五段以下 ①久保 悦朗 6中 ②藤本 和男 6中 ③片倉 義行 5中 ④新井 伸司 4中 ⑤田口 武司 3中
称号者 ①鹿木 良満 8中 ②小屋美ち子 8中 ③諏訪百合子 4中 ④河島 勇吉 4中 ⑤青柳 純江 4中
総合優勝 鹿木 良満 **射詰競技** ①河島 勇吉 ②久保 悦朗 ③藤本 和男

◆8月例射会 8月11日 桐生市弓道場 参加者：29名 10射
 矢渡：射手 小屋美ち子 錬士六段、第一介添 諏訪百合子 錬士五段、第二介添 小林とし子 錬士五段

- 学 生** ①今泉 空 6中 ②田島 和貴 5中
五段以下 ①久保 悦朗 9中 ②水沼 康裕 6中 ③荒木 崇文 6中 ④藤本 和男 6中 ⑤今井 靖夫 5中
称号者 ①諏訪百合子 7中 ②小屋美ち子 7中 ③青柳 純江 6中 ④青柳 護 6中 ⑤河島 勇吉 5中
総合優勝 久保 悦朗 **射詰競技** ①鹿木 良満 ②馬場 芳雄 ③諏訪百合子

◆9月例射会・新里支部合同 9月1日 桐生市弓道場 参加者：34名 10射
 矢渡：射手 小又秀雄 教士八段、第一介添 青柳 護 錬士六段、第二介添 前原清美 錬士五段

- 学 生** ①吉澤ももこ 6中 ②田島 和貴 5中 ③磯貝 凌 3中 ④長島明日香 2中
五段以下 ①田口 武司 6中 ②馬場 芳雄 5中 ③久保 悦郎 5中 ④関口福一郎 5中 ⑤片倉 義行 5中
称号者 ①河島 勇吉 7中 ②青柳 純江 7中 ③小又 秀雄 5中 ④青柳 護 5中 ⑤肥塚 正雄 5中
総合優勝 河島 勇吉 **射詰競技** ①小林とし子 ②青柳 純江 ③木暮雅美

境 連絡員 茂木 明

- ◆七夕射会 7月6日 伊勢崎市境弓道場 参加者：12名 10射
 ①飯塚 勝亮 6中 ②増子 浩史 5中 ③一木 光一 4中 ④荻井 紘 4中 ⑤小野里照代 3中
 ◆納涼射会 8月10日 伊勢崎市境弓道場 参加者：16名 10射
 ①西村 恭夫 8中 ②野上 信敏 6中 ③田村 雅由 6中 ④高木 正博 5中 ⑤簗輪 匡一 4中
 ◆月見射会 9月14日 伊勢崎市境弓道場 参加者：18名 10射
 ①田村 雅由 7中 ②野上 信敏 7中 ③辻 政弘 5中 ④中村 敬一 5中 ⑤高木 正博 4中

佐波あずま 連絡員 鈴木 千陽

- ◆7月度月例射会 7月14日 参加者：17名 8射
 ①橋本 幸男 6中 ②齊藤 昌之 4中 ③佐藤 治子 4中 ④徳江 友彬 4中 ⑤鈴木 千陽 4中
 ◆8月度月例射会 8月18日 参加者：28名 10射
 ①齊藤 昌之 8中 ②山本 絵美 7中 ③小此木良江 6中 ④小林 稔 5中 ⑤石田 夏美 5中
 ◆あずま弓道大会・9月度月例射会 9月1日 参加者：30名 10射
 ①石田 夏美 7中 ②多満井 淳 5中 ③月岡 望 4中 ④松島 尚江 4中 ⑤山本 絵美 4中
無段の部 ①月岡 望 4中 ②伏見 健吾 2中 ③山本 孝枝 1中
三段以下の部 ①多満井 淳 5中 ②松島 尚江 4中 ③徳江 友彬 4中
四段以上の部 ①石田 夏美 7中 ②山本 絵美 4中 ③茂木 定男 4中
遠的8射 ①久保田良健 18点 ②小此木良江 16点 ③小林 稔 16点

高 崎 連絡員 橋爪由里子

◆第21回 高崎市長杯弓道大会 6月9日 高崎市弓道場 参加者：111名 8射

順位	氏 名	的中	支部	順位	氏 名	的中	支部
優勝	今 井 誠 一	7	榛 名	6位	鵜 川 祐 一	5	前 橋
準優勝	佐 藤 佳 年	7	高 崎	7位	古 尾 谷 茂	5	安 中
3位	龍 穰	6	榛 名	8位	廣 神 芳 夫	5	榛 名
4位	渡 辺 智 昭	6	富 岡	9位	青 木 五 夫	5	高 崎
5位	桑 原 豊	6	高 崎	10位	吉 田 千 真	5	高 崎

◆7月例射会 7月28日 高崎市弓道場 参加者：37名 10射
三段以下 ①吉田 千真 7中 ②越谷 恵子 6中 ③川合 英夫 6中 ④渡辺 昭男 5中 ⑤龍 穰 4中

- 四五段 ①静野 忠雄 7中 ②橋爪由里子 6中 ③金古 隆榮 5中 ④古尾谷 茂 5中 ⑤原田 孝夫 4中
 称号 ①今井 誠一 7中 ②谷山 邦明 5中 ③小板橋朝夫 5中 ④佐藤 佳年 5中 ⑤後藤 勇 4中
 総合 ①今井 誠一 7中 ②吉田 千真 7中 ③静野 忠雄 7中
 遠的 ①吉田 千真 ②静野 忠雄 ③渡邊 愛

◆8月例射会 8月18日 高崎市弓道場 参加者：40名 10射

- 三段以下 ①松永 洋一 7中 ②吉田 千真 5中 ③石井 忠二 5中 ④越谷 恵子 4中 ⑤上村 和男 4中
 四五段 ①星 和夫 7中 ②清水 廣輝 5中 ③静野 忠雄 5中 ④小金澤準一 4中 ⑤橋爪由里子 4中
 称号 ①青木 五夫 7中 ②佐藤 佳年 6中 ③小板橋朝夫 5中 ④谷山 邦明 5中 ⑤菊原 和子 4中
 総合 ①松永 洋一 7中 ②星 和男 7中 ③青木 五夫 7中
 遠的 ①星 和夫 ②小板橋朝夫 ③静野 忠雄

富 岡

連絡員 折茂 一雄

◆第8回 富岡市民体育大会 9月21日 富岡市民弓道場 参加者：89名 10射

高校男子 23名			高校女子 40名			一般 26名		
順位	氏 名	的中	氏 名	的中	氏 名	的中		
優勝	堀 口 健 矢	7	高 野 彩 香	6	熊 澤 優 子	5		
準優勝	田 村 勇 樹	5	金 田 こゆき	4	石 井 優 奈	5		
3	小 林 巧 哉	5	小 間 悠 衣	4	原 澤 浩 之	4		
4	織 茂 知 之	5	佐々木 静 香	3	江 川 明 子	4		
5	菊 地 太 一	5	山 崎 桜	3	田 中 義 裕	4		
6	今 村 叶 太	4	宇佐美 あすか	3	渡 部 智 昭	4		
7	山 口 凌	4	小 林 郁 実	3	田 中 純 子	4		
8	古 矢 純 一	3	渡 辺 真 衣	3	村 上 立 真	4		
9	篠 崎 喜 隆	3	阿 藤 優	2	佐 藤 大 輔	4		
10	黒 澤 聖	3	佐 藤 優 衣	2	新 井 富美江	4		

新 里

連絡員 青木 廣行

◆第15回 新里弓道部暑気払い大会 7月28日 新里弓道場 参加者：58名 10射

矢渡：射手 青木 廣行 五段 第一介添 上野 信勝 教士六段 第二介添 伊東 順一 錬士五段

順位	氏 名	支部	的中	順位	氏 名	支部	的中
優勝	分 須 幹 仁	栃木神永	8	6位	森 田 修 一	北 橋	6
準優勝	田 村 雅 由	境	8	7位	石 川 邦 男	みどり	6
3位	山 田 武 広	桐 生	8	8位	名 雪 篤 一	前 橋	6
4位	深 沢 忠	伊勢崎	7	9位	楢 原 隆 雄	太 田	6
5位	関 口 福一郎	桐 生	6	10位	橋 本 幸 男	北 橋	6

前 橋

連絡員 高橋ゆかり

◆7月例射会 7月14日 前橋市民弓道場 参加者：35名 8射

- ①下田 康弘 6中 ②塩谷 進一 5中 ③鵜川 祐一 5中 ④柳沢 徹 5中 ⑤河田 茂康 5中

◆8月例射会 8月18日 前橋市民弓道場 参加者：34名 8射

- ①高橋 香内 6中 ②鵜川 祐一 6中 ③森 崇宣 6中 ④名雪 篤一 5中 ⑤天田 健太 5中

◆誠心館佐京道場開設30周年記念射会&9月例射会 9月22日 誠心館佐京道場 参加者：47名 10射

- ①森 崇宣 9中 ②柳沢 徹 8中 ③高橋 香内 8中 ④中西 洋二 7中 ⑤布施 満恵 7中